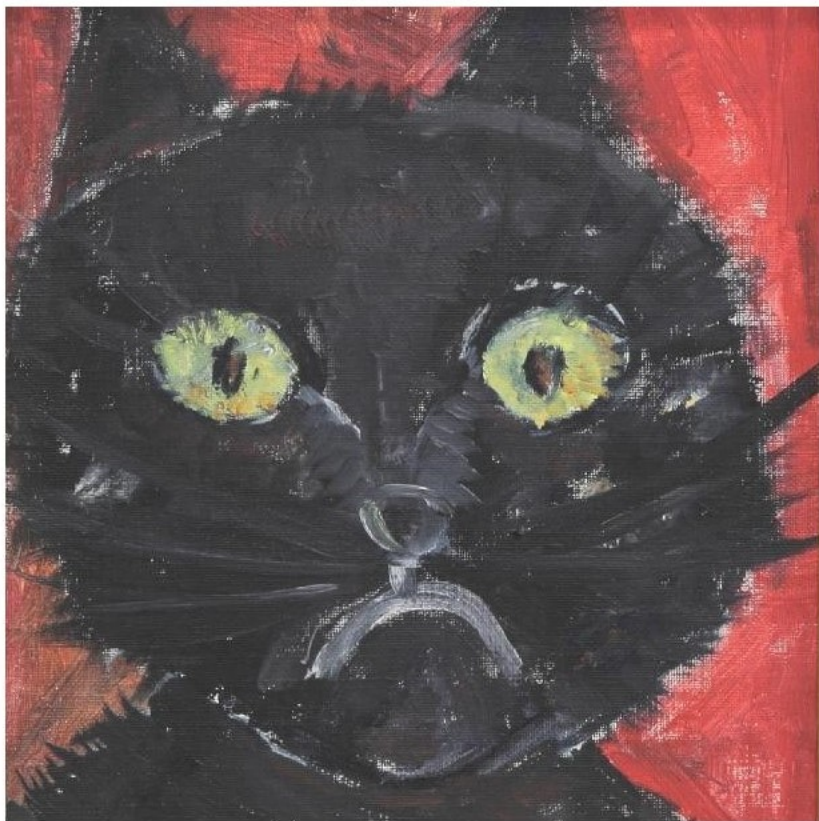


月刊 みんなねっと

3
2024



燃えるベティ

特集 住まい探しと居住支援



公益社団法人 全国精神保健福祉会

自動更新のお知らせ

振込・連絡期限:2024年3月31日

- ⚠️ 退会・購読中止、または人数が減る場合は上記までに必ずご連絡ください。
- 未入金の場合でもお申し出がないと退会・購読中止になりませんのでご注意ください。

1冊お届け
個別賛助

3,600円をお支払いください
「O」WEB賛助の方は別途お知らせいたします。

◀ 会員番号「K/O」の方

2冊以上
家族会
賛助

3,600円のうち
3,000円×人数をお支払いください

◀ 会員番号「D」の方

2冊以上
複数
賛助

3,600円×人数をお支払いください

◀ 会員番号「F」の方

特別賛助

5,000円/1口をお支払いください

◀ 会員番号「T」の方

- 請求書など、ご指定のある方はご請求時期に別途お知らせいたします。

～ご寄付のお願い～

寄付額を合算してお振込みいただけます。振込用紙に金額をご記載ください。

※寄付証明を発行します(年間2,000円以上対象 確定申告用)

<お支払方法> 振込用紙(払込票)または下記の方法でお支払いください。

ゆうちょ	①ゆうちょ→ゆうちょへ振込 00130-0-338317 加入者名 みんなねっと	②他行→ゆうちょへ振込 ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 338317 口座名義みんなねっと
三井住友	三井住友銀行(0009) 池袋東口支店(671) 普通8615323 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会 シャ)センコクセイシホケンフクシカイレソウカウイ	
クレジットカード	QRコードまたは https://my-site-102920-102211.square.site/ にアクセス→会員種別を選択→氏名記入で、名(ファーストネーム)欄に下の名前と会員番号をご記入ください。(例:「太郎K99999」) ※年額の方のみ。不足額のお支払いのある方はご利用いただけません。	

- 振込用紙以外でお振込みの際は必ず会員番号、氏名をご入力ください。
- 賛助会員規程第3条に基づく納入金額となります。

【お問合せ】みんなねっと事務局(平日10-16時)
TEL03-5941-6345 / FAX03-5941-6347
メールmember@seishinhoken.jp

みんな
ねっと

特集 住まい探しと居住支援

精神障害者の「住まい、住まい方」

についての現状と課題

日本社会事業大学専門職大学院教授 曾根直樹

精神障害者が

地域で暮らす場(住まい)の確保

2017(平成29)年、厚生労働省は「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(以下、「にも包括」)の構築を打ち出しました。「にも包括」においては、精神障害の有無にかかわらず、誰もが安心して自分らしく

題と実態

の把握、

グループ

ホーム、

高齢者向



曾根直樹さん

暮らすことができるよう、精神科医療機関、その他の医療機関、

地域援助事業者、市町村などとの重層的な連携による支援体制を構築することとしています。

「にも包括」の構成要素のひとつとして上げられているのが、「精神障害者が地域で暮らす場(住まい)の確保」です。精神障害者の住まい確保にかかる課

け住まい等の整備、自立生活援助など地域支援の充実・活用等による公営住宅賃貸住宅の入居支援、住宅セーフティネット制度の周知、居住支援協議会との連携などが挙げられています。

住宅セーフティネット制度は、増加する空き家・空き室を活用して、高齢者、障害者をはじめとする「住宅確保要配慮者」の住まいを確保するとともに、円滑な入居・居住のために必要な支援を行う取り組みを推進するものです。地域において重要

《第 59 回》

お子様の激しい暴力

みんなねっと
相談室から



◆あるお母様からの相談

同居する30歳代の医療中断のお子様から、ご両親やきょうだいが長年にわたり精神的、身体的暴力を振るわれ、家具や家屋内部も破壊されて、家族は怖く^{おび}て怯えて暮らしている、とのことでした。

先日、あまりに危険な事態に発展したので警察を呼び、本人は警察署に留置されました。その後、措置入院にはならないので数日したら放免される、そのときには家族が引き取ってほしい、とご両親は言われたそうです。医療保護入院をさせたいとご両親は訴えましたが、それは警察ではなく家族がすべきこ

と、と取りあってくれませんか。今後、恐怖に満ちた生活から逃れる方法はないのだろうか、というご相談でした。

◆別居に向けて対策を考える

お母様には、いくつかの過去の実例をもとに、次のような対策を提案してみました。

ご本人が入院を認めないので今回は家に引き取ることにし



2023年度みんなねっとフォーラム

精神障がいのあるご本人の意思決定と 家族ができること

～当事者参画が必要といわれるけれど～

話題提供・コーディネーター 山口創生氏

(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所地域精神保健・法制度研究部)



申込不要
無料

開催日
時間

▶▶▶ 2024年3月20日 (水)

▶▶▶ PM14:00～PM16:00

オンライン配信

ZOOMウェビナー

14:00～ 主催者あいさつ 岡田久実子 (みんなねっと理事長)

14:05～ 話題提供とパネルディスカッション

話題提供・コーディネーター 山口創生氏 (国立精神・神経医療研究センター)

パネラー 家族の立場 横山朋子氏 (みんなねっと副理事長)

ご本人の立場 山田悠平氏 (精神障害当事者会ポルケ代表)

支援者の立場 夏苺郁子氏 (精神科医)

15:55～ 閉会のあいさつ 赤池千明 (みんなねっと副理事長)

視聴URLは3/17にホームページに公開予定

主催 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会